



～愛するものの未来のために～



# 理事長挨拶



一般社団法人  
深谷青年会議所  
第60代理事長  
ハッ田 慎治

一般社団法人深谷青年会議所は、本年、創立60周年という記念すべき節目の年を迎えました。これもひとえに深谷市、寄居町の地域の皆様、関係諸団体の皆様、行政関係の皆様、創立以来スポンサーLOMとして今でも大変お世話になっております一般社団法人熊谷青年会議所をはじめとする各地会員会議所の皆様、そして、59年の長きにわたり、歴史を紡いでいただきました、深谷青年会議所OB諸兄姉の皆様のおかげであります。ここに改めてメンバーを代表しまして、心より感謝御礼申し上げます。

JCしかない時代から、JCもある時代になったという言葉を耳にすることがあります。この言葉ははたして真実なのでしょうか。本年度60周年を迎えるにあたり、深谷青年会議所の歴史を紐解いてまいりました。そこには時代と環境は違うけれども、自分以外の誰かのために、地域と真剣に向き合う先輩諸兄姉の姿がございました。1964年5月1日全国284番目の青年会議所として創立以来、深谷市民音楽祭、深谷市民文化会館、深谷祭り、深谷市歌制作委員会に関する事業、行政に対し多大な影響を与えた事業に携わってきました。この地域の子どもたちがこのまちに誇りを持てるようにと考えられた、青少年健全育成に関する事業、この地域をより良くしたいという想いから、地域に大きなインパクトを残した事業、2018年には5ヵ年の中期ビジョンの策定をしていただき、今もなお一般社団法人深谷青年会議所一丸となり、T3hanks to Town 感謝で溢れるまちの実現に向けて青年会議所運動に邁進してまいります。

皆様にとって理想のまちとはどのようなまちでしょうか。私の考える理想のまちは、その地域に住む皆様がその地域に誇りを持ち、その地域に育つ子どもたちが、自分の育つ地域に誇りを持ち、団体、企業、仲間、家族、大小ある自分の所属する組織に誇りを持ち、様々な経験を通して、自分自身に誇りを持つ、その地域に住まう皆様が、地域に組織に自分自身に誇りを持つことができれば、必ず、明るい豊かなまちの創造につながると私は考えております。そのためにはまずは青年会議所メンバーがその組織に誇りを持とう。私はこの青年会議所という団体は魅力に溢れる団体だと信じています。個人が望めば臨んだだけの経験をさせてくれる。そんな夢が詰まった団体だと考えます。青年会議所は修練、奉仕、友情を積み重ねて、人間として成長させてくれる団体です。青年会議所運動の過程で、物事から逃げたり、避けたり、背を向けてしまえば、成長はかないません。しかし、不器用でも、泥臭くても、失敗しても、本気で前進することのみ成長につながるのだと、私は信じております。自分の頂きを見据え、全力で活動し、失敗を恐れず今後も大きな挑戦を共にしていきましょう。

本年度、一般社団法人深谷青年会議所は60周年を迎え、次なる65周年に向けて歩み始めます。今後も変わらぬご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ致します。

誇り～愛するものの未来のために～

# OB 会長挨拶



深谷青年会議所 OB 会  
会長  
福地 康生

一般社団法人深谷青年会議所創立 60 周年を迎えるにあたり、 深谷青年会議所OB会を代表いたしまして、 心よりお祝い申し上げます。

東京オリンピックが開催された 1964 年に、 60 有余名の先輩により深谷青年会議所が創立されました。 創立当初の『明るい豊かな社会』の実現への想いは、 熱く・強く・逞しく引き継がれ、 今年無事に 60 周年を祝うことが出来ました。 これもひとえに、 行政・各種関係諸団体、 そして多くの地域の皆様のご支援とご協力のおかげと、 心より感謝申し上げます。

近年の我々を取り巻く環境は、 新型コロナウイルス感染症から始まり、 ロシア・ウクライナの戦争、 イスラム・パレスチナ問題、 そして自然災害の多発で、 急激な世界状況の変化があり、 また、 円安により国内の物価高騰が止まらない大変厳しい状況です。

しかし、 明るい話題もこの地域にはあります。 来年、 地元の英雄『滝澤栄一翁』が新一万円札になり、 改めて注目され盛り上がる地域になると思われます。 このチャンスに、 一般社団法人深谷青年会議所として、 若き力で先導者になっていただき、 この地域の良さを全国にアピールしてもらいたいと思います。 そして皆様と共に素晴らしい事業を行い、 さらにより良い地域の発展に貢献していただきたいと切に願います。

結びに、 これからも深谷青年会議所 OB 会として若手メンバーを全力で支えていく所存ではございますが、 皆様方におかれましても、 一般社団法人深谷青年会議所に対し、 今後も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

～愛するものの未来のために～

# 60周年実行委員長挨拶



一般社団法人  
深谷青年会議所  
60周年実行委員長  
久保田 祥広

1964年一般社団法人深谷青年会議所は、全国で284番目の青年会議所として誕生し、本年創立60周年を迎えることができました。これもひとえに各時代を全力で駆け抜け、今日まで歴史を紡いでこられた先輩諸兄姉のたゆまぬ努力の成果であります。

この素晴らしい節目の年を迎え、創立以来この組織が長きにわたり地域に貢献し続けてきたことを、現役メンバー一同心より誇りに感じております。

そして、これらの成果は、行政や企業、関係諸団体、志を同じく活動されている各地会員会議所のメンバーをはじめ、多くの繋がりと日々のご支援やご協力があったからこそ実現できたものであります。心より感謝を申し上げます。

2023年度は第60代理事長ハッ田慎治君の所信である「誇りへ愛するものの未来のために～」のもと、6月24日に記念式典を開催し、関係諸団体や日頃お世話になっている方々へ感謝の意とこの先のさらなる繋がりの強化の意をお伝えさせていただきました。そして、9月9日には「プライドフェスタ～地域の誇りを体感せよ～」と題し、記念事業を開催させていただきました。参加された地域住民の皆様に、この事業を通じて、より一層の郷土愛醸成に繋がることを目的とし、地元出身の有名アスリートによるスポーツ体験教室、地域の飲食店による出店、地域の文化や魅力を学ぶウルトラクイズなど、地域の魅力の発信に特化した事業を開催させていただきました。

これらの記念式典、記念事業を通じて、我々深谷青年会議所がこれまで積み重ねてきた歴史や成果を振り返り、そして新たな目標に向かって歩みを進める大切な機会となりました。

この先も地域社会の変化や課題に対応しながら、70年80年と地域にとって必要とされ続ける団体としてあるべく、私たちは皆様とのご縁を大切にし、これからも努力を惜しまず取り組んでまいります。～愛するものの未来のために～

結びに、これからも皆様の引き続きのご理解、ご協力をいただけますようお願い申し上げ、60周年実行委員長の御礼の挨拶に代えさせていただきます。

# 2013 年度



第 50 代理事長  
井田 敦

- 2013 年度スローガン -

団結 ～すべては愛する地域（まち）のため～

副理事長：村岡 守  
神保 岳大  
馬場 淳平

専務理事：中林 克彦

■会員数 66 名

## お祝いの言葉

一般社団法人深谷青年会議所創立 60 周年、誠におめでとうございます。

60 周年記念式典や JC フェス 2023 など、経験の浅いメンバーも多い中で、今の時代に合った柔軟な発想で活動していることが窺えます。単年度制という不連続の連続の中で、いつの時代もその時代に即したベストな方策を模索し実践していく、そんな現役メンバーの姿勢を感じさせてくれます。現役諸君がこれまで活躍に活動し続けている現状は、OBOG として誇らしく、地域に生きる一経済人として頼もしく思います。

私が第 50 代理事長に選ばれました 2013 年は、東日本大震災より二年足らずで世相もだいぶ浮足立ち、日本全体が不安に包まれておりました。そのような中で創立 50 周年という大きな節目の一年に何が残せるか、半世紀を経て先輩方の築き上げてこられた歴史と伝統をいかに継承・発展させていくかに心を碎きました。「団結 ～すべては愛する地域（まち）のため～」というスローガンを掲げ、この一年の事業はすべて 50 周年記念事業であると定めて、メンバー全員に強い団結と実行を求めました。当時在籍し 51 代に続くメンバー達に、創立半世紀後の「深谷青年会議所第 2 章」のチャーターメンバーたる気概をもって次年度以降に活動していってほしいと願っていました。こうして 60 周年を盛大に迎えるにあたり、私の当時の願いは後に続く後輩たちによって期待以上に成し遂げられていたのだと実感し、感無量の思いです。

少子高齢化社会をはじめとするローカルな課題から、緊迫する世界情勢や異常気象などのグローバルな課題まで、様々な難問が私たちを取り囲んでいます。そのような中で理想の灯を掲げ、一步ずつでも明るい豊かな社会を作り上げることを目指す我々の活動は地域になくてはならないものであります。創立から一年また一年と、その時々のメンバーが真摯に歩んできたこの道をこれからも邁進して下さい。その積み重ねが年月を経て 100 周年というさらに大きな節目を迎えることと信じています。深谷青年会議所の今後益々の発展を心より祈念いたします。

- 1月 15 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 15 日 新年会【会員交流員会】
- 2月 6 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 2月 15 日 真冬の大運動会「団結！」【委員長会議】
- 3月 12 日 会員資質向上研修会～経理で磨く経営的センス～【執行部会議】
- 4月 6 日 第 19 回ふかや桜まつり【社会開発委員会】
- 4月 6 日 あべこべ親子ウォークラリー !!& うまれる上映会～親子の絆再発見～【青少年交流委員会】
- 4月 28・29 日 「Fukaya Dream Holiday」50 周年記念事業【50 周年特別委員会】
- 5月 28 日 深谷青年会議所いりませんか？拡大プレゼンテーション大会！【執行部会議】
- 6月 1 日 第 43 回埼玉ブロック会員大会【委員長会議】
- 6月 23 日 50 周年記念式典【50 周年特別委員会】
- 6月 23 日 50 周年記念大懇親会【50 周年特別委員会】
- 6月 30 日 初夏の大バーベキュー大会「団結！」【委員長会議】
- 7月 16 日 まちづくり講演会～「恕」（おもいやり）の心でまちづくり～【社会開発委員会】
- 8月 20 日 8 月総会【総務委員会】
- 9月 7・8 日 北関東で夏フェス！キャンプするなら？今でしょ！【青少年交流委員】
- 9月 24 日 第 3 回会員資質向上研修会 JC 青経塾開催【執行部会議】
- 10月 23 日 次年度壮行会【50 周年特別委員会】
- 11月 12 日 11 月総会【総務委員会】
- 11月 22 日 家族会～すべては愛する家族のため～【会員交流員会】
- 12月 6 日 卒業式～すべては愛する卒業生のため～【委員長会議】



# 2014 年度



第 51 代理事長  
村岡 守

- 2014 年度スローガン -

前進 勇気を持ってその一歩を

副理事長：神保 岳大

新 智成

水村 裕

専務理事：須藤 悟

■会員数 73 名

## お祝いの言葉

一般社団法人深谷青年会議所創立 60 周年に際し心よりお祝い申し上げます。1964 年創立以来、明るい豊かな社会のために今まで活動し続けられたのも先輩諸兄姉並びに、地域の方々によるご支援ご協力があってのことです。このことはメンバーの皆様は改めて強く再認識していただき、この地域を更に良くする活動を継続していってください。

2014 年「前進 勇気を持ってその一歩を」をスローガンに活動してまいりました。2013 年が創立 50 周年ということもあり、メンバーの燃え尽き症候群が心配されながらの出発となりましたが、当時のメンバー一同、次の 100 年を目指す最初の年！を心に、全員が各々の役割を理解し、目標や期待以上の結果を全事業で出してくれました。本当に頼り甲斐のある、カッコ良いメンバーが揃っていました。この場を借りて改めて感謝申し上げます。

さて、2013 年に一般社団法人深谷青年会議所より提案した「深谷市歌」ですが、2014 年、行政や諸団体のご協力の下、新深谷市歌を 2015 年 11 月に発表させていただきました。2013 年、メンバー全員で深谷市民 1,400 人にアンケートを実施、結果、市歌が必要と言う結果につながり、アンケートをもとに深谷市議会に請願書を提出、全会一致にて採択されました。請願書を提出する際にも深谷青年会議所 OB の議員の皆様が連名で署名してくださいました。この事業は「市民協働事業提案制度」にて採択され「深谷市市制施行 10 周年記念事業」の適用となりました。2014 年には一般社団法人深谷青年会議所と深谷市の連携も密になり 10 月には「深谷市歌制作委員会」が発足、委員長には長原副市長、副委員長に私の体制でスタートしました。11 月には全国に「市歌募集」の案内を出し、64 作品が提出されました。選考方法は深谷市内全小中学校の児童生徒より意見をいただき曲の決定となりました。2015 年 11 月の深谷市民音楽祭にて「新深谷市歌」がお披露目できたことは本当に感慨深いものでした。先輩方の提案により完成した「深谷市民文化会館」でまた、先輩方により始まった「深谷市民音楽祭」で単年度制度の青年会議所で 3 年に渡り現役メンバー同で作り上げた「新深谷市歌」が歌われました。単年度制度ではありますが歴史の上で今があると本当に感じた瞬間でした。当時のメンバーの皆様、本当にありがとうございました。現役メンバーの皆様、OB の 1 人として一般社団法人深谷青年会議所が益々発展することと皆様が今後作るであろう明るい豊かな深谷市、寄居町に期待しています。

- 1月 14 日 深谷市長選挙 立候補者表明 公開討論会(マニフェスト型)【委員長会議】
- 1月 16 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 16 日 新年会【親睦委員会】
- 2月 7 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 3月 12 日 第 1 回経営塾「一步先を見据えた企業へ～夢を前進させるために～」【経営開発委員会】
- 4月 5 日 第 20 回ふかや桜まつり～明るく輝けみんなの深谷～【指導力開発委員会】
- 4月 26 日 わくわく コミュニティプラザ【社会開発委員会】
- 4月 26 日 Let's make ふっかちゃん！【青少年交流委員会】
- 5月 15 日 夢合戦(室内雪合戦)【会員開発委員会】
- 5月 31 日 第 44 回埼玉ブロック大会 草加大会【委員長会議】
- 6月 11・12 日 会員旅行【親睦委員会】
- 7月 9 日 第 2 回経営塾「一步先を見据えた企業へ～夢を成功させるため～」【経営開発委員会】
- 8月 20 日 8月総会【総務委員会】
- 9月 6・7 日 Time to Camp～あなたの夢への第一歩～【青少年交流委員】
- 9月 17 日 伝える心の大切さ～前進していくための伝心塾～【指導力開発委員会】
- 10月 14 日 第 3 回経営塾 夢のその先へ～心のスイッチ～【経営開発委員会】
- 10月 22 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 11月 12 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 22 日 家族会～その一歩、家族の笑顔から～【委員長会議】
- 11月 29 日 衆議院議員解散総選挙に伴う公開討論会【委員長会議】
- 12月 5 日 卒業式～勇気をもってその一歩を 夢を未来へ～【会員開発委員会】



# 2015 年度



第 52 代理事長  
宇田 貴秀

- 2015 年度スローガン -

地域の未来の為に ~夢・希望・笑顔~

副理事長：新 智成

水村 裕

中林 克彦

専務理事：田部井 透

■会員数 80 名

## お祝いの言葉

一般社団法人深谷青年会議所創立 60 周年に際し、心よりお祝いを申し上げます。

1964 年の創立以来、今まで歴史を築いてこられた先輩方や想いを引き継いでいる現役メンバーには感謝申し上げます。

2015 年度「地域の未来の為に～夢・希望・笑顔～」とスローガンを掲げさせていただき、5 委員会を組織し活動してまいりました。

この年は、1 市 3 町が合併し、現在の深谷市になって 10 年の節目を迎える年でした。そこで、市民・行政・各種団体と意見交換をさせていただき、市民が主体となり、「地域のことは地域で決める」まちづくりの必要性を広く唱えると共に、まちづくりの原点は人づくりであり、人づくりの原点は、子ども達の健全な成長との考え方の基にして、深谷への郷土愛を育むことや、自分の将来への夢や希望を拓げる事業を広く発信できることは、私の脳裏に今も残っております。

また、現在、学校行事や防災無線などでメロディーを聴かない日は無い程に浸透している「深谷市歌」が公募により決定し、市民音楽祭内で披露することができました。2013 年より企画立案に携わってきた私としては、感慨深く、多くの皆様の協力で成し遂げられました。一般社団法人深谷青年会議所の歴史の中でも代表する事業の一つであると考えております。

猛烈な勢いで世代交代の進む LOM 内が次の世代へ向け着実に歩み初めている一方、50 周年事業の最後の総決算の年であると思いますが、この 1 年間での経験や人とのつながりはメンバー始め、私自身を成長させてくれたものと確信しています。改めて、支えていただいた当時の執行部・理事・メンバーには改めて深く感謝申し上げます。

結びに、一般社団法人深谷青年会議所の更なるご発展との皆様のご多幸ご健勝を心よりご祈念申し上げます。

- 1月 15 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 15 日 新年会【親睦委員会】
- 2月 2 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 3月 10 日 「合併検証～深谷を考える～」【社会開発委員会】
- 4月 4 日 第 21 回ふかや桜まつり 「第 30 回緑と子供のまつり」～桜の木の下に笑顔が生まれる～【青少年交流委員会】
- 5月 2 日 ふかやニコニコランド～笑顔溢れる夢と希望のまち～【人間力開発委員会】
- 5月 24 日 第 45 回埼玉ブロック大会 春日部大会【委員長会議】
- 6月 10・11 日 会員旅行【親睦委員会】
- 7月 8 日 私達のまちづくり「地域の未来の為に～夢・希望・笑顔～」【社会開発委員会】
- 8月 7 日 私達のまちづくりワークショップ【社会開発委員会】
- 8月 20 日 8月総会【総務委員会】
- 8月 29・30 日 チャレンジキャンプ 2015 ～夢と希望を拓げる為に～【青少年交流委員】
- 9月 10 日 深谷青年会議所テスト【人間力開発委員会】
- 10月 7 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 10月 8 日 深谷青年会議所テスト 追試試験【人間力開発委員会】
- 11月 12 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 21 日 家族会～サンキュー My Family～【親睦委員会】
- 11月 22 日 第 43 回深谷市民音楽祭広告チラシ【社会開発委員会】
- 12月 4 日 全力卒業式【委員長会議】



# 2016 年度



第 53 代理事長

水村 裕

- 2016 年度スローガン -

熱心 ~希望ある未来のために~

副理事長：下山 勇人

金子 孝一

田部井 透

専務理事：吉田 允

■会員数 66 名

## お祝いの言葉

青年会議所運動の原動力は地域を想い、より良くしていくとする青年達の熱い心だと考え 2016 年度は「熱心 希望ある未来のために」のスローガンの下、運動を開催しました。2014 年、2015 年でそれまで深谷青年会議所の中心であった多くのメンバーが卒業され、現役の過半数が入会 3 年以内、会全体の平均在籍年数で見ても約 4 年という状況で不安の残る中のスタートでした。運動を継続していくにはメンバー全体が JAYCEE として成長する必要があるのは勿論の事、一番の基礎となる熱い心を如何にして育んでいくかをテーマに委員長会議を始め各委員会には事業を託すと共に人材育成面にも注力してもらいました。執行部を始めとする経験の多いメンバーが指導力を發揮し、委員長を始めとするメンバー一人ひとりが熱心に責任感を持って運動を開催することで各事業、例会を成功させてくれました。拡大目標人数を超える 21 名の拡大、新入会員を中心とした例会設営、100% 出席例会、ビジョンの必要性について学ぶ例会、深谷市市民討議会の開催など、これから先の会や地域を意識した運動の中でメンバー達の成長を感じる事ができましたし、当初持っていた不安は消え、会の未来に希望が見えたように感じた事を昨日のことのように思い出します。

現在卒業から 5 年が経ち詳しい内情はわからなくなってしまったですが、当時若手だったメンバーが中心となって会を引っ張っている姿を遠巻きに観ると多少の心配はありつつも頼もしくも感じます。このような気持ちは先輩方も同じように感じたことでしょうし、後輩達もおそらく同じことを感じるだろうなと思うと自分自身も深谷青年会議所 60 年の歴史の一部であったことを実感し感慨深いものがあります。これから先、今の若手が中心となり 5 年、10 年とその歴史を未来に繋げていってくれると思いますが、この素晴らしい会がこれまでと同様に現役 OB 双方が誇れるものであり続けられる青年会議所運動が出来ることを心から祈念しまして祝辞いたします。60 周年誠におめでとうございます。

- 1月 19 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 19 日 新年会【親睦委員会】
- 2月 10 日 埼玉ブロック合同所信伝達式【委員長会議】
- 3月 11 日 チャリティバブルサッカー～自分ではない「誰か」のために～【人間力開発委員会】
- 4月 9 日 第 22 回ふかや桜まつり  
「第 31 回緑と子供のまつり」～愛する深谷を知り、愛する心を育むひとへ～  
【青少年交流委員会】
- 5月 15 日 きらきらフェス～地域の輝き、みんなの知らない地元の魅力～【社会開発委員会】
- 6月 8・9 日 会員旅行【親睦委員会】
- 6月 19 日 第 46 回埼玉ブロック大会 西入間大会【委員長会議】
- 7月 8 日 JC への想い～拡大を考える～【会員開発委員会】
- 8月 19 日 8 月総会【総務委員会】
- 8月 27・28 日 キズナ～親子のつながりサイクリング・キャンプ～【青少年交流委員会】
- 9月 16 日 ビジョンのチカラ【人間力開発委員会】
- 10月 12 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 11月 10 日 11 月総会【総務委員会】
- 11月 22 日 家族会～自分の為ではなく家族の為に～【委員長会議】
- 12月 2 日 卒業式【会員開発委員会】



# 2017 年度



第 54 代理事長  
田部井 透

- 2017 年度スローガン -

全力でかける ~未来への架け橋となれ~

副理事長：須藤 悟  
関根 俊彦  
吉田 允

専務理事：四ツ井 裕明

■会員数 73 名

## お祝いの言葉

創立 60 周年、誠におめでとうございます。青年会議所の役割は、未来「明るい豊かな社会」に向かって問題点を見つけ、解決への道を示し、多くの人を巻き込みながら運動を行っていくことです。その意味では、60 年もの間、一般社団法人深谷青年会議所が深谷・寄居の地域に残してきた足跡は大きなものを感じています。

私が、理事長として運動展開させていただいた 2017 年はすべての例会・事業においてメンバー一人ひとり、当事者意識をもって取り組んでくださいました。

総務委員会は、発信する総務として、これまで引き継いできた基本・根本を在籍年数が短くなっている今の青年会議所において、メンバーに発信していただきました。

親睦委員会には、多くの人を巻き込み、人との架け橋を創ることができ、今後の青年会議所運動の礎を創っていただきました。

会員開発広報委員会には拡大とは広報であるという想いから拡大に加え、広報も担っていただき 12 名のメンバーが新たに加わると共に、多くの発信を行っていただきました。

青少年交流委員会には、「夢を実現するためには」をテーマに事業を行っていただき、(参加した子ども達が、自分たちの夢に向かってあきらめず助け合いながら、今後進んでいくこと)を確信した事業となりました。

市民参加のまちづくりから市民主導のまちづくりへ。社会開発委員会には、市民討議会のほか 3 事業を行っていただき、これから運動展開への期待を感じさせていただきました。

最後に、埼玉で初めての開催となる全国大会が開催されました。委員長会議が中心となって、大懇親会の出店、副主管としての役割、初めてでわからない中で、しっかりと行っていただいたことに感謝いたします。

今後の一般社団法人深谷青年会議所にとって、どのように発信し巻き込んでいくか。それは、真剣になって全力で立ち向かわなければ見えてこないものだと思います。今後も、一般社団法人深谷青年会議所の全力運動に期待します。

- 1月 11 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 11 日 新年会【親睦委員会】
- 2月 15 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 3月 7 日 地域経済分析システム(RESAS)勉強会～地域独特の価値を高めるために～  
【社会開発委員会】
- 4月 1 日 第 23 回ふかや桜まつり  
「第 32 回緑と子供のまつり」～未来ある子ども達に紡ぐ歴史～【青少年交流委員会】
- 5月 12 日 この一瞬に懸ける【会員開発広報委員会】
- 6月 13 日 会員旅行～灯せ、親睦の火～【親睦委員会】
- 6月 17 日 ふっかトーク(2017 深谷市市民討議会)
- 7月 2 日 第 47 回埼玉ブロック大会 鴻巣北本大会【委員長会議】
- 7月 8 日 夢に向かって never give up【青少年交流委員会】
- 8月 22 日 8月総会【総務委員会】
- 9月 2 日 ウォーターフェスだヨ！全員集合【社会開発委員会】
- 9月 30 日 第 66 回全国大会 埼玉中央大会【委員長会議】
- 10月 6 日 衆議院議員解散総選挙に伴う公開討論会【委員長会議】
- 10月 14 日 トレジャーハンター選ばれし冒険者【青少年交流委員会】
- 10月 25 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 11月 16 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 22 日 家族会～いつもありがとう～【親睦委員会】
- 12月 1 日 卒業式～未来への架け橋となる～【会員開発広報委員会】



# 2018 年度



第 55 代理事長  
関根 俊彦

- 2018 年度スローガン -

心ひとつに ~地域の未来はここにある~

副理事長：吉田 允

山下 雅章

当間 ミゲル

柴崎 雄志

専務理事：武田 匡哉

■会員数 70 名

## お祝いの言葉

一般社団法人深谷青年会議所が創立 60 周年を迎え、先ずは現役メンバーにはお祝いとエール、先輩方には感謝御礼を申し上げます。2018 年理事長当時、現在の創立 60 周年に向けて今後も目指していく明るい豊かなまちづくりを実現する為には、先輩諸兄が続けてきたように、そして現在、私達が運動展開しているように継続性と弛まぬ努力が必要であり、私達が描くまちの未来像を見据えて、組織としての方向性を統一すると共に、我々自身の考動指針もしっかりと一本筋を通して、計画的かつ継続的なまちづくり運動を行っていく必要があると考え、青年会議所運動の単年度制という枠組みを超えた、未来に向けたぶれることのない運動ベクトルを定めることができると考えました。深谷青年会議所が組織として目指すこのまちのビジョン（未来像）を掲げ、2019 年度から 2023 年度までの 5 ヶ年をかけ、深谷青年会議所メンバー全員が心ひとつに、そのビジョン（未来像）の達成に向けた運動を行っていく事を目的として《T3》hanks to Town 感謝で溢れるまちと称し中期ビジョンを創りました。

この中期ビジョンは、地域住民や各団体へ向けて深谷青年会議所が目指すまちづくり運動、組織として目指すべき未来像を正確に発信し、メンバー全員が組織として継続的な運動展開を行っていき、自らの考動指針を形成し、組織としての成長を遂げる事が出来ました。また、自ら率先して考動するリーダーとしての資質の向上を図ることができ、足並みをそろえて運動を展開していくことのきっかけとすることや、メンバー自身が創ったという連帯感の下、今後ビジョンを使って事業を考える際の礎とする事、今後中期ビジョンを効率よく対外へ伝え、拡大運動にも繋げていくための土台作りを行うことが出来ました。

私はどのような組織にもビジョンは必要だと思います。単年度制でリーダーが替わる青年会議所だからこそ、組織として絶対にぶれない目標（ビジョン）は今後メンバーや時代が変わっても必要なものです。これからも深谷青年会議所の伝統と伝承を継承し、過去、現在、未来を見据えた運動ができるご祈念申し上げましてご挨拶に代えさせていただきます。

- 1月 16 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 16 日 新年会【会員交流委員会】
- 2月 9 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 2月 14 日 中期ビジョン創造【55 周年運営委員会】
- 3月 20 日 3月総会【総務委員会】
- 3月 31 日 第 24 回ふかや桜まつり「第 33 回緑と子供のまつり」【人間力開発委員会】
- 4月 22 日 護衛中～心ひとつに守りきれ～【青少年交流委員会】
- 5月 16 日 会員旅行【会員交流委員会】
- 6月 2 日 第 48 回埼玉ブロック大会 秩父大会【委員長会議】
- 6月 8 日 ミッションフットサル【会員開発委員会】
- 7月 14 日 55 周年記念式典【55 周年実行委員会】
- 7月 14 日 55 周年記念事業～Fun Fan Day～【55 周年実行委員会】
- 8月 21 日 8月総会【総務委員会】
- 9月 8・9 日 GO! GO! サマースクール～子ども達の未来へ贈る一泊二日～【青少年交流委員会】
- 10月 19 日 白石康次郎氏講演会 夢、挑戦、そして人とのつながり【人間力開発委員会】
- 10月 30 日 次年度壮行会【会員交流委員会】
- 11月 16 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 22 日 家族会～ようこそ Fukaya land へ～【委員長会議】
- 12月 7 日 卒業式【会員開発委員会】



# 2019 年度



第 56 代理事長

須藤 悟

- 2019 年度スローガン -

共創 ~持続可能な地域を目指して~

副理事長：四ツ井 裕明

武田 匡哉

専務理事：柴崎 雄志

■会員数 56 名

## お祝いの言葉

一般社団法人深谷青年会議所が創立 60 周年を迎えたことを心よりお祝い申し上げます。

振り返りますと 2019 年はコロナ禍前、人と人、地域と地域の繋がりをテーマに、当時のメンバーの皆様と持続可能な地域を目指して活動したことを思い出します。かけがえのない時をご縁あるメンバーと地域の皆様にご理解ご支援いただき多くの気付きと学びを得ました。感謝の一言に尽きる、そのような感想です。

翌年よりコロナ禍、コロナ禍後と長期にわたる景気低迷に地域経済環境の悪化も重なり、この間は慢性的な需要低迷が続いている。また市場においても価格競争、販売競争が激化しており、通信販売の増大や異業種、他業種の業界参入、販売参加により業界構造そのものが変化を続けています。したがって厳しい環境の中には青年会議所は、メンバーは会員間連携のもと、会員拡大を図り、また、いち早く地域の課題に着目し、青年経済人として、人間力向上を目指して積極的な事業活動を展開されています。

未曾有の事態から、人ととの関係性が希薄になっているなかであって、「出来ない、無理」から「どうしたら出来るのか」のマインドをもっての行動力を広く定着させ、市民とのコミュニケーションを諦めることなく取り続けることで、人ととの交流の素晴らしさを力強く発信するなかで人づくりを実践していただいている。

これからも益々地域の青年団体の活躍が求められていると考えます。今後、より一層強いリーダーシップを心より期待申し上げる次第です。

結びに、青年会議所の益々のご隆盛とご繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

- 1月 15 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 15 日 新年会【親睦委員会】
- 2月 16 日 地域ふしぎ発見！～知りたくて、答えたくて、話したくて、震える～【社会開発委員会】
- 2月 21 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 3月 7 日 本質を理解して JC をもっと好きになる～ JCI Achieve ～【人間力開発委員会】
- 4月 6 日 第 25 回ふかや桜まつり「第 34 回緑と子供のまつり」【青少年交流委員会】
- 5月 15 日 創ろう！育てよう！地域名産～地元の肉半端ないって！～【社会開発委員会】
- 6月 5 日 会員旅行【親睦委員会】
- 7月 6 日 第 67 回関東地区大会 熊谷大会【委員長会議】
- 7月 11 日 デール・カーネギーに学べ！～地域の未来を創るリーダーは君だ！～【人間力開発委員会】
- 8月 19 日 8月総会【総務委員会】
- 8月 24・25 日 それいけわんぱく団～スマイルキャンプ～【青少年交流委員会】
- 9月 20 日 山川大輔氏講演会 日本一に学べ！～最強のチームビルディング～【人間力開発委員会】
- 9月 28 日 それいけわんぱく団～卒団式～【青少年交流委員会】
- 10月 18 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 11月 2 日 地元の肉をたべつくそう！300 人 BBQ、いっちょやってみつか！【社会開発委員会】
- 11月 18 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 22 日 家族会～ Thanks to family ～【親睦委員会】
- 12月 6 日 卒業式【委員長会議】



# 2020 年度



第 57 代理事長  
四ツ井 裕明

- 2020 年度スローガン -

頂きへ ~決して諦めない勇気を~

副理事長：布施 淳一郎

塚原 康弘

専務理事：清水 栄一

■会員数 47 名

## お祝いの言葉

創立 60 周年というこの素晴らしい機会に、歴代理事長としてご挨拶をさせていただくことを光栄に思います。

青年会議所は、青年経済人がリーダーシップを發揮し、地域社会や国際社会で積極的な役割を果たす場です。これまで数多くの事業や運動を通じて、私たちは地域社会に貢献し、多くの困難に立ち向かってまいりました。そして、その過程で、自己成長やリーダーシップを発揮してまいりました。

2020 年度の新型コロナウィルス感染症の世界的な流行は、私たちが直面した最も大きな試練の一つでした。この厳しい状況下であっても、青年会議所だけは決して運動を停止させではないという強い決意の基に進んでまいりました。むしろ、この困難な時期にこそ、青年会議所が一番力を発揮する場面であります。その中で私たちの役割や運動の重要性を再確認し、地域社会における支援を強化することが求められると考えました。制限や規制の中で、私たちはどのようにすれば地域の方々に貢献できるかを模索しました。オンラインを活用した会議や小中学校のお子様がいる家庭支援運動など、物理的な距離をとらないといけない中でも、青年会議所の価値観や使命を達成するために努力をし続け、この困難な時期にも、私たちは団結し、共に前進する力を発揮しました。

メンバーや地域社会の支援者の協力なくしては、これらの運動を続けることはできませんでしたし、皆様との連帯と努力が、コロナ禍の中でも私たちにとって、運動を続ける力となりました。この経験から、私たちは危機への対処や柔軟性の重要性を学びました。

将来起こりうる挑戦に対しても、青年会議所は同じように対処し、革新的な方法で運動を継続的に行う必要があります。皆様方の協力と理解に感謝の意を表し、コロナパンデミックに立ち向かう中の運動への貢献を誇りに思います。

これからも一般社団法人深谷青年会議所と深谷市・寄居町の発展を祈念いたしまして祝辞とさせていただきます。

- 1月 14 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 21 日 新年会【親睦委員会】
- 2月 20 日 合同所信伝達式【委員長会議】
- 3月 7 日 明治の渋沢栄一翁から令和の渋沢栄一翁た達へ～会社を立ち上げよう～  
【人間力開発委員会】
- 3月 17 日 リアル人生ゲーム～チャンスをつかみ取れ～【会員開発委員会】
- 4月 4 日 第 26 回ふかや桜まつり「第 35 回緑と子供のまつり」(中止)【青少年交流委員会】
- 5月 18~22 日 休校延長緊急支援企画 子ども達を応援しよう！JC ふっかちゃん弁当  
【委員長会議】
- 6月 17 日 埼玉ブロック協議会 全体委員会 ブロックカフェ「ブロック大会を語ろう！」  
【委員長会議】
- 7月 11 日 深谷芸術祭～地域の芸術に触れてみよう～【人間力開発委員会】
- 8月 8 日 ソーシャルディスタンス運動会【青少年交流委員会】
- 8月 11 日 第 1 回臨時総会【総務委員会】
- 8月 11 日 8月総会【総務委員会】
- 9月 17 日 知って話して深めよう～かけがえのない同志 最高の ONE TEAM～【親睦委員会】
- 10月 15 日 会員交流会～今だからこそ ONE TEAM～【親睦委員会】
- 10月 31 日 ハロウィンイベント 2020～地域を皆で盛り上げよう～【人間力開発委員会】
- 10月 31 日 ハロウィンイベント 2020～深谷でハロウィンを楽しもう！～【青少年交流委員会】
- 11月 10 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 20 日 ソーシャルディスタンス家族会【委員長会議】
- 12月 4 日 卒業式～我が JC 運動に一片の悔いなし！～【会員開発委員会】



# 2021 年度



第 58 代理事長  
武田 匡哉

- 2021 年度スローガン -

力を合わせて ~共に生きるこのまちに理想を描く~

副理事長：布施 淳一郎  
塚原 康弘

専務理事：ハッ田 慎治

■会員数 50 名

## お祝いの言葉

一般社団法人深谷青年会議所が創立 60 周年を迎えたことに際し、ご協力いただいた地域の皆様、歴史を紡いた先輩諸兄姉、今そしてこれからを紡ぐメンバーに多大なる感謝を申し上げます。

2021 年度は『力を合わせて ~共に生きるこのまちに理想を描く~』をスローガンとして活動しました。まちとは自分の家族や仲間にはじまり地域社会として構成されるものであり、まちは皆で力を合わせてよくするものであるという想いを込めました。そして、このまちで、皆が共に感謝しあい幸せに暮らせることが理想であると考えます。メンバーには、多くの力に支えられながら活動していることを感じるとともに、自身もこのまちの力の一つになって欲しいと考えました。

新型コロナウイルス感染症が社会を揺るがし、地域の皆様と連携を取って運動をすることが難しい年でした。そもそも、メンバーが青年会議所の活動に参加すること自体も難しい状況でした。そのような状況でも、メンバーが地域の多くの方々と相談し、地域のための運動をしてくれたことは大変嬉しかったし、運動に力を貸された皆様には感謝ばかりです。

おかげ様で、各委員会が悩みぬきアイデアを絞り出し事業を執り行うこと、第 51 回埼玉ブロック大会深谷大会の主管を務めることや、2022 年度埼玉ブロック協議会会長として四ツ井裕明君を輩出することもできました。苦しい時間もあったと思いますが、皆と素晴らしい時間を共にでき、あの時あの瞬間の仲間の顔を今でも覚えています。歳をとっても、笑って話せる仲間や家族がいて、笑って暮らせる地域があることが、私たちの運動の結晶の一つだと考えます。

青年会議所は多くの力に支えられた暖かい学び舎です。多くの出会いと経験を青年会議所からいただきました。これからも一般社団法人深谷青年会議所が地域の皆様と協力し運動を展開することと、メンバーが青年会議所の経験を活かし活躍し続けることを願い、お祝いの言葉とさせていただきます。

- 1月 14 日 通常総会【総務委員会】
- 1月 14 日 新年会【親睦委員会】
- 3月 26 日 第 51 回埼玉ブロック大会 決起集会並びに懇親会【委員長会議】
- 3月 28 日 わんぱくランド祭【人間力開発委員会】
- 4月 3 日 第 27 回ふかや桜まつり「第 36 回緑と子供のまつり」【青少年交流委員会】
- 4月 19 日 第 1 回臨時総会【総務委員会】
- 5月 14 日 リアル野球盤【会員開発委員会】
- 5月 26 日 JCI 深谷キックベース大会～バモス パルティード ア パルティード～  
【親睦委員会】
- 7月 24 日 ウォーターサバゲー 最高のワンチーム【人間力開発委員会】
- 8月 12 日 8月総会【総務委員会】
- 9月 4 日 第 51 回埼玉ブロック大会 深谷大会【ブロック大会実行委員会】
- 9月 18・19 日 ガチンコ FIGHT ! キャンプ～食材を求めてひと狩りいこうぜ～【青少年交流委員会】
- 10月 8 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 10月 16 日 心を繋げる献血運動【人間力開発委員会】
- 11月 15 日 11月総会【総務委員会】
- 11月 26 日 家族会【委員長会議】
- 12月 3 日 卒業式【会員開発委員会】



# 2022 年度



第 59 代理事長  
布施 淳一郎

- 2022 年度スローガン -

感謝と成長 ~その先の輝く未来へ~

副理事長：小林 俊太  
ハッ田 慎治  
中原 佑樹

専務理事：久保田 祥広

■会員数 58 名

## お祝いの言葉

本年、一般社団法人深谷青年会議所が節目の年となる 60 周年を迎えたこと、心よりお祝い申し上げます。この 60 年という節目の年を迎えたのも、1964 年の創立以来、各先輩方々が明るい豊かなまちづくりを目的に脈々と紡いで来られた歴史があり、また各種諸団体の方々や多くの地域住民の皆様のご協力、ご支援もあり、そして現役でこの地域のまちづくりに真剣に取り組んでいるメンバー一人ひとりの想いなど、関係する全ての繋がりがあり迎えられたものであると感じております。

2022 年度は「感謝と成長」その先の輝く未来へという言葉をスローガンにメンバー一同まちづくり運動を展開して参りました。メンバーには、どのような場面でも常に相手に対して感謝の気持ちを持つことの重要性、人は誰しも周りの支えがあり、様々な困難を乗り越えた時に人のありがたみを深く感じ、そして人として成長できると伝えてきました。この年は新型コロナウイルス感染症の蔓延から 3 年の歳月が経ち、少しずつですが、地域情勢がウイズコロナからアフターコロナへと変化をしていく中で、市民意識変革団体である私たちが先駆けてまちおこしの行動を起こしていく必要性からテイクアウト EXPO、JC フェス 2022、自然体験キャンプといった事業を開催し、地域住民に対して深谷市、寄居町の魅力を発信しました。対内としては、全ての委員会に総会、理事会の設営をしてもらうことで、若いメンバーに組織の内部を知ってもらうきっかけを与え、またこの年は、埼玉ブロック協議会の会長を 17 年ぶりに輩出した年として、私を含めメンバーには多くの機会を通じて成長できる 1 年であったと感じております。

第 59 代理事長としてメンバー一人ひとりが支えてくれたことに対して感謝の念で堪えません。1 年間本当にありがとうございました。

結びに、一般社団法人深谷青年会議所が各種団体、そしてこれからも地域から必要とされる素晴らしい団体に今まで以上になること、一般社団法人深谷青年会議所メンバーの皆様がこの団体を通じて益々成長しご活躍されますことをご祈念申し上げます。

- 1 月 13 日 通常総会【青少年交流委員会】
- 1 月 13 日 新年会【親睦委員会】
- 2 月 18 日 スタートアップ埼玉ブロック 2022 ~ガンガン行こうぜ~【委員長会議】
- 3 月 12 日 テイクアウト Expo ~深谷の魅力に全集中~【社会開発委員会】
- 4 月 2 日 第 28 回ふかや桜まつり「第 37 回緑と子供のまつり」【青少年交流委員会】
- 5 月～月1回 FM ふっかちゃん 88.5MHz JCI 深谷特設番組【委員長会議】
- 5 月 13 日 親睦会【親睦委員会】
- 6 月 4 日 第 52 回埼玉ブロック大会 久喜大会【委員長会議】
- 7 月 23・24 日 自然体験キャンプ~夏だ! キャンプだ! 自然体験だ! ~【青少年交流委員会】
- 8 月 9 日 8 月総会【社会開発委員会】
- 9 月 16 日 次年度壮行会【親睦委員会】
- 10 月 30 日 JC フェス 2022 ~ハロウィン~【社会開発委員会】
- 11 月 11 日 11 月総会【親睦委員会】
- 11 月 22 日 家族会【委員長会議】
- 12 月 2 日 卒業式【会員開発局】



# 2023 年度事業



## ■ 総務委員会

- 01月 12日(木)  
・通常総会  
08月 10日(木)  
・8月総会  
11月 09日(木)  
・11月総会



## ■ 会員開発会議

- 02月 24日(金)  
・会員拡大運動勉強会  
～誇れる会員拡大運動のために～  
07月 08日(土)  
・グルメロフェス 2023  
～食と音楽で深谷をひとつに～  
12月 08日(金)  
・卒業式



## ■ 人間力開発委員会

- 03月 11日(土)  
・スポーツ マジきら会!  
～地域スポーツの未来について～  
07月 25日(火)  
～新時代のリーダーズ 2023～  
10月 28日(土)  
・JC フェス 2023～ハロウィン～



～愛するものの未来のために～



## ■ 親睦委員会

- 01月 24日(木)  
・新年会  
05月 16日(火)  
・親睦会～ together again～  
11月 24日(金)  
・次年度壮行会  
～新たな一步、仲間を信じて～



## ■ 青少年交流委員会

- 04月 22日(土)  
・U-11 少年少女サッカー大会  
～北部 JC カップ～  
08月 19・20日(土・日)  
・JC キャンプ～主人公は君だ!～  
10月 28日(土)  
・JC フェス 2023～ハロウィン～



## ■ 60周年運営委員会

- 06月 24日(土)  
・60周年記念式典  
09月 09日(土)  
・プライドフェスタ  
～地域の誇りを体感せよ～



## ■ 委員長会議

- 04月 01日(土)  
・第 29 回ふかや桜まつり  
第 38 回緑と子供のまつり  
06月 03日(土)  
・第 53 回埼玉ブロック大会 三郷大会  
10月 13日(金)  
・家族会

# 60周年記念式典

2023年06月24日(土) アドニス花園文化会館／深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム



歴代理事長の皆様



# 60周年記念事業

2023年09月09日(土) 深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)

## 『プライドフェスタ～地域の誇りを体感せよ～』

2023年09月09日に深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)にて地域の魅力を発信し、地域住民に郷土愛の向上を目的とした「プライドフェスタ～地域の誇りを体感せよ～」を開催しました。本年当会の創立60周年という記念すべき年であり、多くの地域団体、企業にご協力いただき、共同での開催をさせていただきました。



スポーツ教室

- ・東京五輪女子70kg級金メダリスト 新井千鶴氏
- ・埼玉パナソニックワイルドナッツの選手
- ・元阪神タイガース 田上健一氏
- ・野球YouTuber トクサンTV 徳田正憲氏

